



8/4 野菜栽培技術研修(排水対策)を開催しました

8月4日(木)、全農園芸種苗センターにて野菜栽培技術研修(排水対策)を開催しました。

JAグループ石川営農戦略室では**水田を活用した園芸複合経営**を推進しておりますが、園芸作物導入に当たって最重要課題である排水対策について指導者の知識向上を目的に研修会を開催したところ、県農林事務所、JAより17名にご参加いただきました。

当日は、スガノ農機(株)宮本様による「バランスのとれた土づくりおよび排水対策について」の講演のほか、排水対策の事前施工をした圃場の確認やクボタアグリサービス(株)によるスタブルカルチやプラウなどの作業機械説明が行われました。

あいにくの天候ではありましたが、事前施工区と無処理区を比較し、排水対策の重要性を再認識することができました。

なお、**10月27日(木)**には**クボタアグリサービス(株)**にて、**園芸用農機実演展示会**を予定しておりますので、ぜひご参加ください。



10/24 集落営農会計担当者研修会開催決定

10月24日(月) 10時30分～12時30分、石川県地場産業振興センター新館コンベンションホールにて、集落営農会計担当者、並びにJAの担い手担当者等を対象として、**集落営農会計担当者研修会**を開催致します。

石川県の集落営農組織数は令和3年度末で約370組織となり、平成23年度末に比べ約160組織増加しておりますが、営農形態、栽培技術や水田作経営を巡る農業施策などが変化している中で、集落営農を継続的に発展させるために、生産管理だけではなく、財務、労務、人事管理が重要性を増しております。

このような中、財務について会計・税務の知識・見識を深めることを目的として開催致しますので、集落営農会計担当者、並びにJA担い手担当者のご参加をお待ちしております。



秋の農作業安全月間が始まります

農作業事故を防止するため、JAグループでは農作業繁忙期である**9月1日(木)～10月31日(日)**を**秋の農作業安全月間**と定め、さまざまな研修や啓発の取り組みを行っています。

農業における就業者10万人当たりの死亡者数は、危険が多いイメージのある建設業のなんと**3倍以上**となっています。中でも乗用型トラクターからの転落・転倒による死亡者が最も多い割合を占めています。

このような状況から、今回の農作業安全月間のテーマは「**しめよう！シートベルト**」となっています。皆様方におかれましても、農家の皆様への積極的な呼びかけをよろしくお願いいたします。



10/24 集落営農経営発展セミナー開催決定

平成19年産からの収入減少影響緩和対策(ナラシ対策)の実施などにより、本県においても数多くの集落営農組織(任意組織)や集落営農法人が設立されましたが、農畜産物価格の低迷、農業従事者の高齢化等これら集落営農を取り巻く経営環境は、厳しいものとなっております。

こうした課題等への取組みの一環として、県内の集落営農組織(任意組織)・集落営農法人の役職員・集落営農を目指す農業者等を対象に、農業経営コンサルタントとして全国的に著名な森 剛一 税理士を講師として、

10月24日(月) 13時30分～16時30分、石川県地場産業振興センター 新館コンベンションホールにて集落営農経営発展セミナーを開催致します。

つきましては、管内の集落営農組織に対し参加を呼び掛けと頂くとともに、JA役職員の方々もご出席くださいますようお願いいたします。



日時	内容	場所
9月2日(木)13:00～	第2回野菜栽培概論講習会	農業会館3階 第3会議室
9月29日(木)10:00～	白ねぎ・かぼちゃ・ブロッコリーWG	教育センター2階 大会議室
9月30日(金)13:30～	たまねぎWG	JA能美 営農経済センター

【お問い合わせ先】 JAグループ石川営農戦略室 岩田
TEL : 076-240-5051 FAX : 076-240-9120